



せいひ会だより

2018年(平成30年)
1月1日発行
<第213号>
社会福祉法人せいひ会
http://www.seihikai.jp/

戌



平成三十年
せいひ会職員一同

本年も
どうぞよろしく
お願い申し上げます。

せいひ会のマスコットガール(?)ビビが新年のご挨拶を申し上げます。
本年も旧年中と変わらぬご愛顧を頂けますよう、精一杯努めてまいります。

12月の行事

- 15日 運営推進会議 (GH)
- 15日 クリスマス忘年会 (GH)
- 19・20日 避難誘導訓練(寿限無)
- 22日 冬至ゆず湯(通所介護)
- 23・25日 クリスマス会
(風和・通所介護・寿限無・じゅげむ)



1月の行事予定

- 1日 手形取り、抱負書き (GH)
- 1~6日 初詣(風和・寿限無・通所介護)
- 11日 鏡開き (GH)
- 18日 運営推進会議(寿限無・じゅげむ)
- 26日 せいひ会新春交歓会



インフルエンザ等の 感染予防について

インフルエンザやノロウイルスが流行する時期となりました。施設来苑時の手指消毒や体調不良時のマスク着用等、皆様方のご協力をお願い致します。

12月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます



浦崎 福江様 森下 クミ様 山口 エイ様 浦嶋 初次郎様 住岡 幸恵様
 間 敏夫様 服部 ムツ子様 久野 明美様 山田 フミ子様
 横道 富治様 永尾 サチ様 鍛塚 ミキ様 品川 カナ様
 パースディンタビュー
 岳野 芳江様 山口 ケイ様 山川 トモ様
 岡田 コタカ様

今回は寿限無：岡田コタカ様にお話を伺いました

昭和9年、長崎市飽の浦町で生まれ育つ。6人姉妹の2番目に生まれ、下には双子の妹がいらっしゃるとのこと。高等学校を卒業後は、看護学校に進学された。看護学校を卒業した後は市民病院に就職され、看護婦として仕事を頑張ってきた。昭和28年(19歳)、看護学校時代に友人の紹介でご主人と知り合う。3年のお付き合いの後、昭和31年(22歳)に結婚された。結婚後は、長崎市御蔵船町で生活されていた。二人の子供に恵まれたが、不幸にも御次男は15歳の若さで病没されたとのこと。御長男

は静岡県在住。面会に来られた際には、一緒に自宅の様子を見に行ったり、お墓参りに行ったりされており、御長男と会って外出することを楽しみにされている。現在は、寿限無に入居されている。編み物をするのが大好きで、マフラーやセーターを編むのもお手の物。「今暮らしている寿限無での生活が、一番居心地が良い」と話されていた。これからも好きなことを続けながら、元気にお過ごしください。

Vitality Space

バイタリティースペース

イルミネーションの
お店ごと輝いて
今も頭に
残る思い出
(風和) えるミドリ



寿限無：岡田コタカ



通所：共同作品 クリスマスリース

じゅげむのしめ縄飾りづくり



利用者の皆さんに協力してもらいながら、稲わらを昔ながらの道具でたたき、柔らかくして、縄ないを行い、正月飾りを付けたら出来上がり！さあ、新年を迎える準備は整いました。

炭
柄
紙
餅
い

通所：竹下晶子

風
神
作中和子

風和：作中和子

お正月
水仙花
浦崎福江

通所：浦崎福江

八七
起転
秋浦克敏

通所：秋浦克敏

新人職員紹介



元亀の里
片岡 拓郎さん

ご利用者の健康状態の異常を早期発見できるように、日々、コミュニケーションを取ってまいります。

グループホーム運営推進会議



12/15、シニアヴィレッジ会議室において、グループホームせいひの運営推進会議を開催しました。利用者やその御家族、地域や行政の方々にもご参加いただき、外部評価や日中想定消防総合訓練について報告等を行いました。



メリークリスマス！



グループホーム



12/15、翠風・爽月ユニット合同でクリスマス忘年会を行いました。ご家族も多く参加され、ちゃんこ鍋作りからスタート！自慢の畑で、みんなで育てて収穫した白菜や大根等を、皆さん慣れた手つきで準備されていました。薄味の上品な味付けに、「おいしかー！」と皆さん舌鼓。思わずおかわりしてしまう美味しさでした。

風和の里



各ユニットで行ったクリスマス会。内容もユニットごとに趣向を凝らしたものになりました。ピンゴ大会で盛り上がったところもあれば、みんなで手作りしたクリスマスツリーの点灯式を行なったところも。ツリーの出来栄に、皆さん大満足の様子でした。

寿限無・じゅげむ



クリスマスツリーの飾りつけをみんなでを行い、立派なものが完成しました。職員サンタから送られたささやかなプレゼントに、皆さんニコリ笑顔でした。

ずいずい
随・随

ずっころばし

新年にあたり、ご挨拶申し上げます。

吉野サト子

新年あけましておめでとうございます。
平成元年の法人設立から、介護老人保健施設を母体として「平成」という年号とともに30年を迎えることができました。
これもひとえに、関係各位、皆様方のご支援のためのもだと感謝しております。
超高齢化社会を迎えた今、これからの私共のなすべきことのひとつに、健康寿命を伸ばし、元気な高齢者の社会参加の促進等々が考えられます。
現在当法人ではタンギークラブ、シャキシャキクラブの受け入れ、シルバー人材センターの活用、障がい者の就労支援に取り組んでいますが、世の中の動きや、要望に応えつつ地域の社会福祉法人と

して、福祉の充実を図り、活動を広げていくために努力していきたいと考えております。
また高齢化に伴いニーズが増す、地域に密着した医療が提供できればと考え、施設の新築移転に伴いクリニックを併設いたしました。
我々が何を担い、何ができるか、何をどこに誰に委ねるか、医療と介護の連携を図り、地域共生社会の実現に少しでも寄与できればと思います。
職員一同、社会福祉の主たる担い手として、気持ちを新たに職務を果たすべくまい進致します。今年もご指導のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。